

【資料５－１】

東日本大震災による多賀城市の被害状況について

多賀城市の市域における東日本大震災による被害状況は以下のとおりである。

【平成２４年４月３０日現在】

１ 人的被害

市内での死者数 １８８人（男１１２人、女７６人）
 多賀城市民 １５０人（男 ８９人、女６１人）
 ※関連死、市外亡くなられた方も含む

２ 住家被害

	津波地区	地震地区	計
全壊	１，６７０世帯	７６世帯	１，７４６世帯
大規模半壊	１，５０６世帯	１２６世帯	１，６３２世帯
半壊	８８５世帯	１，２０７世帯	２，０９２世帯
一部損壊	１，０７０世帯	４，８７４世帯	５，９４４世帯
合計	５，１３１世帯	６，２８３世帯	１１，４１４世帯

３ 津波浸水面積

津波浸水面積は約６６２haで、市域面積の約３３．７％を占めている。

４ 市内被害額概要

単位：千円

１ 市有施設関係		５ 農業関係	
社会教育施設	150,292	農業用施設	78,000
小・中学校関係	260,328	農家被害額	328,000
保育所・福祉施設関係	34,978	小計	406,000
庁舎・市民活動センター関係	1,414	６ 水産関係	
市営住宅	10,000	養殖施設	12,000
小計	457,012	漁業施設等	113,000
２ 水道関係	115,949	小計	125,000
３ 下水道関係	3,764,700		
４ 道路・橋梁・公園関係	660,730	合計	5,529,391

【資料 5 - 2】

雇用等被害地域と判断する雇用に係る指標について

多賀城市を含む塩釜管内（多賀城市・塩竈市・松島町・七ヶ浜町・利府町）の雇用に係る指標は、東日本大震災の影響を受けて悪化している。

根拠とする指標は、以下の指標である。

1 事業主都合離職者に関する指標

	塩釜管内
平成 22 年 4 月～6 月事業主都合離職者	740 人
平成 23 年 4 月～6 月事業主都合離職者	1897 人
平成 24 年 4 月～6 月事業主都合離職者	527 人

※宮城労働局からの提供資料より

2 雇用保険に関する指標

	雇用保険受給者数累計		雇用保険資格喪失者数累計	
	全国	塩釜管内	全国	塩釜管内
平成 22 年 4 月～6 月	2,073,149 人	3,043 人	2,060,963 人	1,846 人
平成 23 年 4 月～6 月	1,954,887 人	7,780 人	2,309,029 人	4,330 人
平成 24 年 4 月～6 月	1,744,687 人	2,565 人	2,322,910 人	1,991 人

※厚生労働省「雇用保険事業月報」、宮城県労働局「雇用保険関係主要指数」から引用

3 有効求人倍率に関する指標

		有効求人倍率	
		全国	塩釜管内
平成 22 年	4 月	0.48	0.34
	5 月	0.50	0.31
	6 月	0.52	0.32
平成 23 年	4 月	0.62	0.27
	5 月	0.62	0.28
	6 月	0.63	0.36
平成 24 年	4 月	0.79	0.68
	5 月	0.81	0.7
	6 月	0.82	0.71

※宮城労働局「宮城県の一般職業紹介状況」から引用